

**特別徴収継続  
記入例**

給与支払報告  
特別徴収に係る給与所得者異動届出書

年度	①.現年度	2.新年度	3.両年度
----	-------	-------	-------

令和 4 年 10 月 10 日提出	(あて先) 北名古屋市	(特別徴収義務者) 給与支払者	所在地 〒0000-0000 北名古屋市中区〇丁目〇〇番〇号	担当者連絡先	所属 人事課給与担当	特別徴収義務者 指定番号 9 9 9 9 9 9 9 9				
	氏名又は名称 株式会社 〇〇〇〇〇		氏名 〇 〇 〇 〇							
	個人番号 又は法人番号 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3		電話 052-XXX-XXXX		受給者 番号 1 2 3 - 4 5 6 7 8 9					
給与所得者	フリガナ 氏名	キタナゴヤ 北名古屋	タロウ 太郎	旧姓	(ア) 特別徴収税額 (年税額) 120,000 円	(イ) 徴収済額 40,000 円	(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ) 80,000 円	異動年月日 令和 4 年 9 月 30 日	異動の事由 2 1. 退職・長欠 2. 転勤 3. 死亡 4. 支払少額・不定期 5. 合併・解散 6. その他 ※注1 (事由)	異動後の未徴収 税額の徴収方法 1 1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収 (本人納付) ※注2
	生年月日	明大(昭)平46年12月31日生			6 月から 10 月から 9 月まで 5 月まで		令和 4 年 9 月 30 日		1 1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収 (本人納付) ※注2	
	個人番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2			120,000 円		80,000 円		1 1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収 (本人納付) ※注2	
	1月1日 現在の住所	北名古屋市西之保清水田15番地			120,000 円		80,000 円		1 1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収 (本人納付) ※注2	

従業員の方の個人番号(12桁)を記入してください。

1. 特別徴収継続の場合

新しい勤務先 (特別徴収義務者)	特別徴収義務者 指定番号	8 8 8 8 8 8 8 8	新規	法人番号	3 2 1 0 9 8 7 6 5 4 3 2 1	新しい勤務先へは、 月割額 <b>10,000</b> 円を <b>10</b> 月分 (翌月10日納入期限分) から 徴収し、納入するよう連絡済みです。	
	所在地	〒0000-0000 北名古屋市熊之庄御・60番地			担当者連絡先	所属 人事課給与担当	受給者番号 987-123456
	フリガナ	△△△△△カブシキカイシャ			氏名 △ △ △ △	納入書の要否 ※注3 (新規の場合のみ記載) 1 右から 番号を記入 1. 必要 2. 不要	
	氏名又は名称	△△△△△株式会社			電話 0568-22-1111 内線(〇〇〇)		

2. 北名古屋市により指定された特別徴収義務者指定番号を記載してください。これまでに北名古屋市から指定されたことがない場合にあっては、「新規」を〇で囲んでください。

徴収予定 事業所での管理上必要がある場合には社員番号、またはそれに類する番号を記入してください。又した税額は、  
月 日 月 日 で納入します。

3. 普通徴収の場合

理由	<input type="checkbox"/> 1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため <input type="checkbox"/> 2. 令和 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため <input type="checkbox"/> 3. 死亡による退職であるため	※注1 異動の事由を「7.その他」とした場合には、必ずカッコ内に事由を記入してください。 ※注2 1月1日から4月30日までに退職される方は、納税者の申出の有無にかかわらず、一括徴収をお願いします。 ※注3 共通納税サービスを利用し、納入書を使用しない場合は、納入書の要否の枠内に「2」を記入してください。
----	---	---

※特別徴収義務者用はコピーをお取りください。